令和7年度　学校経営構想リーフレット

伊勢崎市立殖蓮第二小学校

学校教育目標 「がんばる子」「くふうする子」「しんせつな子」

めざす学校の姿

みんなが笑顔になれる学校！

めざす児童の姿

自分で考えて行動できる子

具体的な取組

【がんばる子】　気力と体力を持ち、実践力のある子ども

〇ねばり強く考え、最後まであきらめずに取り組む子
〇よりよい方法を考え、協力し係や委員会、清掃活動に取り組む子

・「できた！」を味わわせ、「認める・ほめる・励ます」指導で「笑顔で家庭に帰す」
・「よくできたね！」と子どもたちのエージェンシーを刺激し、次の行動につなげる

【くふうする子】　自主的・創造的に学び、考える子ども

〇自分に合う学び方を見つけ、進んで取り組む子
〇友達の意見を聞き、自分の考えを深め言葉や文で表せる子

・教師が「～させる」授業から、子どもを主語にした笑顔輝く授業への転換
・「聞き方」や「学び合い」の視点を明確にした対話的な学び、考える授業の充実

【しんせつな子】　友だちを思いやり、優しくできる子

〇みんなが笑顔でいられるように、考えて行動できる子
〇「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子

・いじめは絶対に許さない信念のもと、自分事として考えさせ、成長を支える支援
・子どもに寄り添い笑顔あふれる温かい学級経営を行い、「笑顔で家庭に帰す」

子どもたちを支える職員集団

・同僚性やOJTのもと、専門性を生かし互いをサポートし合い、笑顔で働く職員集団
・服務規律確保の意識が高く、ライフワークバランスを充実させる職員集団

・日常の生徒指導、相談活動、道徳教育の充実による、居場所のある温かい授業、学級づくり
・学校支援センター「うえにの森」を核とした、家庭や地域と連携した教育活動の推進